

# 介護・福祉ネットみやぎ速報

発行者  
責任者

NPO 法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ  
渡辺 淳子

☎ 022-276-5202

022-276-5205



**●11月17日（金）NPO 法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ（以下、介護・福祉ネットみやぎ）は、「介護福祉施策の充実を求める国への意見書提出に関する陳情書（別紙添付）」を、宮城県と、県内 35 市町村の議会に対して提出しました。**

2018 年は 3 年に 1 度の介護保険制度・介護報酬の改定年度、更に診療報酬も 6 年に 1 度の同時改定の年度にあたります。国は、この改定にあたり、地域包括ケアシステムの構築や地域医療構想の実現等の観点から、在宅医療・介護の連携強化といった分野横断的な課題について、一体的な対応を図ることを重要と見据え、効率的な医療・介護提供体制の構築を目指すこととしています。

介護報酬改定に向けた基本的視点について、地域包括ケアシステムの推進、自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現、多様な人材の確保、介護サービスの適正化・重点化を通じた制度の安定性・持続可能性の確保など検討を行っていますが、内容は更なる社会保障サービスの削減と負担増を一層強める制度見直し議論となっています。

こうした国の社会保障制度の施策検討に対して、全国知事会、同市長会、同町村会も決議等を提出するなど、社会保障の充実に向け提案・要望しています。

介護・福祉ネットみやぎは、より良い介護福祉施策を求めて、県及び県内自治体に国への意見書提出を別紙のとおり求めました。